

2013年6月11日

ティアック株式会社

高解像度長時間(最長 22 時間)動画記録に対応した**医用画像レコーダーMV-3CH を発売**

品名	型名	標準価格	発売予定日
ネットワーク対応 HDD/SD 静止画・動画レコーダー	MV-3CH	819,000 円 (税抜 780,000 円)	2013 年 7 月

ティアック株式会社(本社:東京都多摩市、代表取締役社長:英 裕治、以下「ティアック」)は、ネットワーク対応 HDD/SD 静止画・動画レコーダー『MV-3CH』を 2013 年 7 月より発売します。MV-3CH は、医用画像診断装置に接続し、その診断装置が出力する画像を記録するレコーダーです。現行の静止画・動画レコーダー MV-3CS*の上位モデルとして高解像度映像の記録に対応。さらに MPEG2 エンコードにより高解像度でありながら最長 22 時間の長時間動画記録を可能にしました。被検部位を静止画で記録するだけでなく、手術中の過程を全て動画で記録したいというご要望に応え、USB 外付けハードディスクへの記録にも対応、大容量データ保存を実現し医用画像データ保存にさらなる利便性を提供します。

MV-3CS で対応するコンポジット/S-Video の NTSC 入出力端子に加え DVI/HD-SDI/高精細アナログ RGB の高解像度入出力端子を持ち、高解像度対応の医用画像診断装置や術野カメラに備わっている HD-SDI 映像入出力端子を搭載、より幅広い診断装置へ接続することが可能になりました。

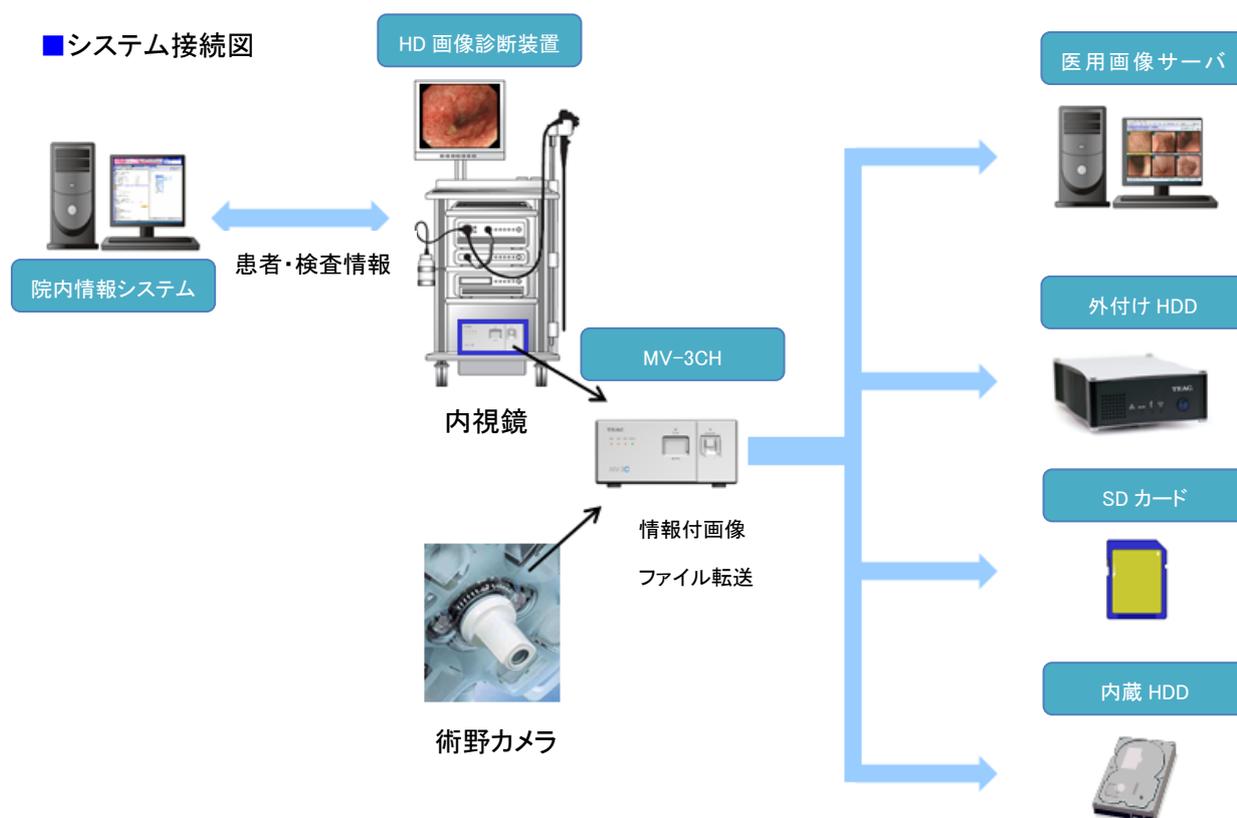
MV-3CH は、これまでのティアックの医用画像レコーダー同様に記録したデータに患者情報を付加します。付加された患者情報をもとに、記録した処置画像・動画の検索、表示が行える専用のビューワソフト「GT Finder」や他社のシステムとの連携により、記録した画像データおよび患者データのファイリングが可能です。さらに、MV-3CH でフォーマットした記録メディアには、付属ソフトウェア「Movie Player」がコピーされており、画像が録画されたメディアを PC に接続するだけで数時間記録した動画の重要な部分だけを切り出す等の編集作業が容易に行えます。また、MV-3CH は、手術など長時間記録を求められる現場にも適応した医用画像レコーダーです。



MV-3CH

*MV-3C シリーズ: MV-3CS は SD 画質記録モデルで、動画は Motion-JPEG で記録します。
MV-3CH は高解像度記録モデルで、動画は MPEG で記録します。

■システム接続図



■主な販売先

- 消化器内視鏡メーカー
- 腹腔鏡メーカー
- 関節鏡メーカー
- 術野カメラメーカー
- 内視鏡販売代理店

■販売実績

MV-10XSeries(従来機種)	累計約 2700 台(2009 年発売～)
MV-3CS(現行 SD 機種)	累計約 700 台 (2012 年発売～)

■ 予定販売台数

初年度 400 台、次年度以降 年間 500 台

■ 製品問い合わせ窓口

ティアック株式会社

情報機器事業部 情報機器営業部 MV 営業課

電話 : 042-356-9160 FAX : 042-356-9185

URL : <http://teacmv.jp/index.html>